京城日報
朝刊夕刊共六頁

人道無視、帝都空襲の米機

非道の俘虜に死又は重罰

滿洲國空襲の者も亦同じ

【東京電話】自由と平等の假面に蔽れた敵國アメリカの人道に背く殘虐な國民性は今にはじまつたことではなく、去る四月十八日の帝國本土空襲に際し彼らが非軍事施設たる病院、學校、民家などを爆擊燒失した悪虐非道な行爲はわが國民のいふ方なき憤怒を激發したがその後當局では當時わが方に捕へられた米國機搭乘者を軍律會議に附し嚴重取調べたところ彼らはかゝる殘虐行爲を當然なりと陳述する有樣で、その非道なる心事陋劣なる行動はわが方の斷じて許し得ざるところであるので、軍では右捕虜のうち惡虐行爲の明白となつたものは斷乎嚴重に處分をなすとともに、今後帝國領土は固より滿洲國またはわが作戰地域を空襲し殘虐非道の行爲ありたるものは軍律會議に附し、死または重罰に處斷するに決し、十九日午後四時右に關する大本營陸軍報道部長談および防衛總司令官布告を發表した

大本營陸軍報道部長談

(十九日午後四時發表) 去る四月十八日帝國本土を空襲しわが方に捕へられたる米國機搭乘者中、取調べの結果人道を無視したるものは今般軍律に照らし嚴重處分せられたり

布告 大日本帝國領土を空襲し、我が權内に入れる敵航空機搭乘員にして暴虐非道の行爲ありたる者は軍律會議に附し死又は重罰に處す、滿洲國又は我が作戰地域を空襲し我が權内に入りたる者亦同じ

昭和十七年十月十九日

防衛總司令官

關東軍司令官も布告

【新京電話】梅津關東軍司令官は日滿共同防衛の本義に鑑み日本に呼應して十九日午後四時左の如き布告を發表した

布告 大日本帝國若しくは滿洲帝國領土又は日本軍作戰地域を空襲し我權内に入れる敵航空機搭乘員にして、戰時國際法規に違反するものは軍律會議に附し戰時重罪犯として死刑又は重罰に處す

昭和十七年十月十九日

關東軍司令官 梅津大將

獸心、天人倶に許さず

知りつゝ國民學校を機銃掃射

【東京電話】緒戰より敗北を續けつゞく米國は敗戰を糊塗し國民の士氣をかき立てるため笑止にも宣傳的なわが空襲を企て航空母艦三隻を基幹とする部隊を仕立てノース・アメリカンB二五型爆擊機十數機をもつて恐々ながら敢行したのが去る四月十八日空襲であつた、敵空母はわが本土に近接し得ずして退却、僅か十數機の敵爆擊機が一機乃至は三機に分散して帝都はじめ關東、近畿兩地方を襲つたのであるが、わが軍民防空陣鐵壁の備へは迅速果敢にこれを激擊し、被害を輕微に食ひ止めたのであつたこの宣傳的空襲において敵機は何をなしたか、それはかれらヤンキーの野獸的本性を遺憾なく發揮した惡辣な狂的行爲以外の何物でもなかつた、わが軍事施設に近づき得ない彼等敵機は非武裝、非軍事施設たる病院、學校、民家に襲ひかゝり、或は爆擊、或は燒夷彈投下、機銃掃射を浴びせたのであつた、某所においては國民學校と明かに知りながらこれを襲ひ、校庭に兒童が群れ遊んでゐるのを目擊するやこのジヤツプどもに一發喰らはしてやれと鬼畜の如き獸心をむらくと起し急降下逃げ迷ふ頑是ない兒童に機銃掃射を浴びせたこのため可憐なる死傷者を出したのである、また某地では一目で之と判る病院を爆擊した、某所では針路を失つた敵機は農村に迷ひ込み罪なき農民に機銃掃射を加へてゐるのである、かかる野獸さへも避けるであらう行爲をかれらは敢へてし、然もわが方の取調べに對し搭乘員は恬然として恥ぢず『當然のことなり』と陳述してゐるのであつて係官は暫し唖然たらざるを得なかつた、惟ふに敗戰に喘ぎながらもヤンキーどもは日本なにするものぞと尊大な自負心を捨てきれず、復讐の爲には手段を選ばず『ジヤツプの膽を潰せ』とばかり嬉々として遊ぶ學童にまでこの殘虐行爲を敢てするのである理想なき物質文明は彼らから人倫を奪ひ去つたのだ彼らの度重なる…將來も敵機搭乘員にして人道を無視した行爲のあつたものは今回と同樣斷乎處斷するのであるが、しからざるものに對してはこれを俘虜として取扱ふことは勿論である

顧つて最近における敵國アメリカの動向を見ると、敗戰による苦惱のどん底から立上らうとする彼らは國內體制の整備に必死となり尨大なる生產力の數字を誇示して內に國民の士氣を煽動し、外に聯合國へ餌を與へるとゝもわが方に對しては恐喝的な謀略を行はんとしてゐる、かゝるアメリカの振舞ひは笑止の沙汰ではあるが、われら國民は敵の足掻きを侮らず衆戰せず油斷せず世界平和と人道の敵アメリカを叩き潰すまで必勝の信念と不屈の大和魂をもつて長期戰を戰ひ拔く覺悟を新たにすべきである

病院船爆擊、抑留邦人に對する想像も出來ぬ虐待の數々はどうであらう、かゝる殘虐非道は世界永遠の平和を祈念し眞に人道を守るわれらの斷じて許し得ざるところであつて今回暴戾なる搭乘員を斷乎嚴重に處分したのは人道のため當然の處置である、この處置ならびに今後と雖もかゝる暴虐行爲に對しては死または重罪をもつて天誅を加へるべきを明言せるは我が防衞總司令官布告が敵國アメリカに如何なる反響を齎すか、戰爭をもつてスポーツと心得、スリルを樂しみながら血をすゝる殘忍行爲を行ひしかも一度敵地に捕へられゝば簡單に手をあげ生命の安全を圖ふ彼らが、わが方の處置を如何に受取るか、そこは一切わが方の問知するところではないまた彼らが何等かの報復手段をとることあらば我方には斷乎其に應ずる用意があるのである、要するに今回の處置は帝國が人道を尊重し戰爭の慘禍を最小限度に制限せんとする趣旨に基くものであつて、將來も敵機搭乘員にして人道を無…

防衞總司令官布告

わが方に捕へられた帝都空襲の米機搭乘員（陸軍省檢閱濟）＝電送

暴虐、米機盲爆の實例

【東京電話】無防備の學校をはつきりと意識しながら校庭に遊ぶ學生目掛けて燒夷彈をばらまき無辜の學生を爆死せしめた米機の暴戾ぶりは憎みても餘りあるが、その非人道的空爆當時の模樣はかうだ

あつと叫ぶ一瞬

學生六百の頭上に燒夷彈の雨

東京市〇〇中學校では丁度午後零時廿三分ごろ、折柄土曜日でもあり三年以下の生徒は殆ど歸宅し三年以下は四、五十名と四、五年の生徒の五百四十餘名が晝食を終へて第五時間目の始まる前校庭一杯に散つてゐた時だつた、生徒達は學校北方上空に變な型の飛行機が高度を下げつゝ同校目掛けて突ツ込んで來るのを認めたのだつたが別に氣にもとめず空を仰いで見てゐると、突如同機はばらばらと無數の細長い管のやうなものを撒布、物凄いスピードで同校上空を飛去つた途端に校庭、校舍は無數の燒夷彈の洗禮を受けたのだ校庭の生徒は一齊に地上に伏したが三千坪の校庭には六百に近い生徒が遊んでゐる、〇〇發におよぶ燒夷彈はその上に落下、ぱつくと發火し出したのである、アツといふ恐怖の一瞬だつた、やがて生徒達は手に手に上衣や砂で燃え盛る燒夷彈の消火に懸命の努力を開始したが校庭の邊りに燒夷彈の直擊を受けて起き上れず朱に染つて昏倒してゐる一生徒を發見したのだ 齡不吉なる豫感にかられかけ寄つた、同校四年に在學中の小島茂君が敵盲爆の犧牲となつた憐れな姿であつた、しかも燒夷彈は同君の左肩から右腹部にかけて突きさゝつてゐた、燒夷彈による被害は同校防護團の手で間もなく消火、事なきを得たが、この時校庭だけに〇〇發、校舍本館に〇〇發、前庭に〇〇發、木造校舍に〇發の燒夷彈が投下されたのだ、それから三日後の廿一日、同校で校葬をもつて小島君の葬儀を執行『君の仇はきつとわれわれがとる』と固い誓ひを同校生徒達に植ゑつけたのだ、同校學校長は語る

思ひ出しても殘念でたまりません、なんといふ非人道ぶりでせう、發表を聞いて仇の萬分の一を報いたやうな氣持ちです、學生もみな無念に思つてゐます、それから後は學生は緊張し教練や防空演習もしつかり熱心にやつてゐます

攻擊開始以來二ヶ月

ス市の運命愈よ迫る

【ベルリン特電】(十七日發)ス市殘存赤軍は赤色十月工場の一部をボルガ河に沿つてなほ六キロの陣地を保つてゐるがボルガ河東岸からの救援軍もドイツ軍の猛攻によつて漸く杜絕えんとしつゝあるので、これが殲滅は時間の問題であつて戰況發表に極めて愼重を期しつゝあつたドイツ軍當局もその陷落も目睫に迫つたと言明、ス市直接攻擊以來約二ケ月を費した歷史的大攻防戰も愈よ最後の結末に達するであらうことを示唆した

【ベルリン特電】(十八日發)ドイツ軍司令部十八日發表＝ス市攻擊中のドイツ軍は激戰の後つひに赤色バリケード大砲工場を完全占領しさらにス市北部に隣接せる郊外地區のソ聯軍を擊退、また同方面のソ聯軍徒兵部隊をボルガ河東岸に退却せしめた

獨、ボルガ西岸掌握

【ストツクホルム特電】(十八日發)モスコー經由スターリングラード市前線報道＝ドイツ軍はスターリングラード市方面においてすでに完全にボルガ西岸を掌握、同岸に到達したドイツ砲兵隊の活躍によりソ聯救援軍のボルガ渡河は實質上殆ど杜絕の狀態にある

病院も盲爆

【東京電話】多數の病人患者を收容してゐる病院に對しても殘虐あくなき米機はつぎのやうな爆擊を行つてゐる、東京市〇〇區〇〇町の〇〇病院で〇時〇〇分ごろ聞いたことのない異樣な爆音を聞いた田中醫師は氣になつて玄關口へ飛び出した途端に眞赤に燃えた長い鉛管やうのものが目の前に落下して火を吹き出した『あつ敵機が燒夷彈を投下したのだ』と直感した同醫師は直ぐさま〇〇院長に急報するとともに院內を見廻つたところ、三階の材料置場に燒夷彈が落下してゐる、その直ぐ下の二階は患者の入院室になつてゐるので同醫師は直ちに萬全の手配をした結果、入院患者は全部避難させ無事なることを得た、またこの騷ぎの最中病院前通ひの〇〇社事務員早川重勝君(二〇)は同社々の路上で不幸右肩に燒夷彈の直擊を受けて昏倒直ぐ前の家に救けを求めて這ひ込んだが、間もなく同君は死亡したのである

〇〇病院長談

實際癪にさはつて仕方がありません、入院患者は全部無事だつたのはなによりですが、附近は學校や病院ばかりであるのに盲爆していやがらせをする彼らの殘虐さが憎くてなりません、〇〇社澤田支配人は憎むべき盲爆の犧牲となつた早川重勝君について語る

靈休み買物に出て歸りがけ燒夷彈の直擊を喰つてやられたのです、民家を盲爆してどれだけ價値があるのか米空軍の量を疑ひたい位です、米機のわが同胞は敵に烈々たる鬪志を燃やしこそすれ決して恐れるものではありません、點早川君の死は貴重な教訓をわれらに殘したと思ひます

口惜さで一杯

鈴木船長未亡人

【〇〇電話】〇〇河沖埋立地で突然米機の機銃掃射を浴びて倒れ死亡した〇〇港務船長梅松氏の未亡人榮子さんは當時を偲び左の如く語つた

恰度あの日、主人はランチ船熱田丸と一緒に埋立工事中でした、折柄敵機が現れ主人の船目掛けて機銃掃射を浴びせ、主人は乘組員に避難を命じた瞬間、彈丸は背中から左大腿部に拔け出血、船內に倒れ息を引取つたのです、文明國を自稱するものもあるまじき卑劣なやり方にし一時はくやしさと悲しさでつぶれました、お恥しい話ですがあの日以來飛行機の音を聞く度にあの憎い敵機ではないかと、表に飛び出し空を睨みつけてやるのです、幸ひ(國民學校五年生)保夫を頭に二人の男の子がありますので…

劃期的飛躍へ

改組國府軍新陣容發表

【南京十九日同盟】大東亞戰爭に對する對日協力と重慶軍擊滅の戰時體制確立を目指して斷行された今次の國府軍事機構の改革により、その軍事委員會の陣容は面目を一新して劃期的な飛躍期を迎へるに至つたが、改組國府軍の中樞機關首腦部の陣容はその後一部の異動を經て十九日次の如く決定發表された

軍事委員會委員長 汪精衞
總參謀長 劉郁芬
參謀次長(陸軍) 黃自強
同(海軍) 許建廷
總務廳長 高自强(兼任)
同副廳長 馬登洲
陸軍部々長 鮑文樾
同次長 叮大章
海軍部々長 任援道
同次長 薛……
航空處々長 姚錫九
經理總監 …
陸軍編練總監 何……
同參謀長 富雙……
調查統計部長 李士群
同政務次長 楊……
同常務次長 夏仲明
軍事參議院々長 蕭叔宣
參賛武官公署武官長 郝鵬
同副武官長 蘇……

滿洲國、國境取締法を制定

【新京十九日同盟】滿洲國政府は時局下防諜の完璧を期するため今般軍機保護法に一部改正を加へるとゝもに、新たに國境取締法を制定、廿日勅令を公布即日實施した、新たに制定された國境取締法は從來軍機保護法に含まれてゐた軍事機密地帶に於る居住及び旅行に關する規定を分離して獨立の法律とするとともに、新たにソ滿國境出入に關する制限規定を設け國境及び國境に接續する地域における國防治安の確保に萬全を期したものである

小倉侍從晉州へ

……晉州城と矗石樓と題する十六分間に亘る史蹟に富んだ附近一帶の說明を聽取ののち、同樓より文祿役における日本軍の奮戰せる古戰場を展望、當時を偲び終へて午後零時十五分農事試驗場に至り晝食を終へ一時十五分同所發馬山に向つた

馬山に一泊

【馬山電話】小倉侍從は十九日午後三時半自動車にて晉州より馬山到着、直ちに馬山府廳に入り塚本府尹より管內狀況の報告を受けてのち宿舍望月旅館に入つた

一枚の寄留届だ怠るな

社說 明年度食糧對策成る

一

十九日、農林當局から明年度食糧對策の要綱が發表された。決戰下、國民の最も關心すべき問題であり、同時に先頃發表された旱害の克服を期しつゝある今日、我々は官の施策に對し、全幅の信賴と協力を與へ、供出の徹底と、消費規正の完璧に心せねばならぬ。

二

要綱中、從來に對する特異な點を擧げると一、統制の對象に碎米、屑米、ライ麥等を加へたこと二、集團的勞働者を擁する軍需生產面に對する增量供出範圍を擴大すること三、米穀供出の徹底を期する爲從來七月頃迄に搬出されてゐたものを農場、大地主等當局管理確實と認められるものを除き十二月から二月末日までに全量買付と改め、同期間中に六割供出確保を實行せしめる四、隨つて從來の月別先高制に依つてゐた生產、出荷兩獎勵金を一率に生產獎勵金叺石當一圓五十錢、出荷獎勵金同五十錢と改む五、適正供出の完遂を期するため全道府郡に糧穀供出委員會を設置せしめる六、販賣業者を整理統合して配給の合理化と消費規正の徹底を圖る七、通帳制等の強化に依る二重配給の根絕――等を指摘することが出來る。即ち、蒐荷供出部面に配給消費の機構、制度、方法等全面に及ぶ食糧の統制強化を行つたものである。

三

これを要するに現下緊要の對策であり、時局應變の機宜を得た改善である。特に、鑛工業部門勞働者に對する全般的配給擴大、蒐荷供出の徹底的促進、配給機構の整備統合等は、既に期遲きに失した感もあり、これが實施による國民食糧の円滑なる配給には期して待つべきものがある。又、慶南、全南等旱害地を對象としてその買付確保の萬全を期し、特に邑先、共販所等への供出を必要とせず、共同脫穀の現場において買付を認める等當局の措置が如何に愼重なるかを思はせる。更に、配給面においては中間卸賣機構(郡配給組合)の廢止、邑の統合に依る組合の特別配給所の新設、年齡別等、配給合理化の徹底される等、劃期的な改善その成果が期待される。

四

二千四百萬同胞は、この要に應へて、その重大性…確保こそ長期戰下國民の最大…全體的協力が肝要である

國防力の擴充强化
全鮮に推進運動展開せん
生擴運動實施要綱決る

大東亞戰の長期態勢に備へ國防力の根幹となる生産力の徹底的擴充强化につき總督府では來る十一月三日の明治節を期し全鮮一齊に生産力擴充推進運動を展開するが、これが實施要綱を協議する企畫委員會を十九日午後一時から總督府において開催、原案を可決二千四百萬の總力を生産力職場に結集することゝなつた、生産力擴充計畫の要綱は次の通り

實施要綱

一、趣旨

大東亞戰爭の進展に伴ひ國防力增强の根幹を爲す生産力擴充計畫の完遂は必須缺く可らざる處なるが昭和十七年度朝鮮に於ける之が上半期、實績を見るに略目標額に近き生産額を納め得たるも現下諸情勢に鑑み下半期に於ては之が原因調査及對策樹立の上更に一段の推進强化を圖る要あるを以て生産力擴充推進計畫を設定實施し朝鮮に負荷せられたる重要使命の達成を期せんとす

二、要領

(一)方針(1)生産力擴充計畫該當工場事業場の個々に付本年度生産目標又は工事完成豫定時期に照應し其の生産又は工事進捗狀況を實査し之が達成又は促進を勵督激勵すると共に本府に於ても之が推進上支障ありと認めらるゝ事項に付ては再檢討を加へ一層重點主義の徹底を期すること

(2)生産又は進捗を阻害する諸原因を詳細に調査檢討し其の對策を速急樹立し直に實行に移すこと

(3)前項阻害原因にして從業員の訓練乃至熱意を以て克服し得べきものは直に克服に當らしむるやう産業報國の精神を鼓舞すること

(二)計畫品目 鐵鋼部門、普通鋼々材、普通銑、低燐銑、普通鋼々塊、ルツペ、製鋼原鐵、特殊鋼々材(含特殊鑄鋼)、フエロアロイ、鐵鑛石、タングステン鑛、モリブデン鑛、ニツケル鑛、マンガン鑛、コバルト鑛▲石炭部門 有煙炭▲輕金屬部門 アルミナ、アルミニウム、マグネシユム▲非鐵金屬部門金、銅、亞鉛、鉛、石綿、螢石、雲母、鱗狀黑鉛、土狀黑鉛、硫化鐵鑛▲石油及其の代用品部門天然石油－航空揮發油、普通揮發油、輕油、高級機械油、普通機械油、半固體油、重油、人造石油－普通揮發油、輕油、重油無水アルコール▲ソーダ及工業鹽部門、ソーダ灰、苛性ソーダ、工業鹽▲硫安、セメント▲鐵道車輛部門機關車、客車、貨車▲船舶▲電力部門水力、火力▲カーバイド▲硝酸

(三)計畫目標 別紙の通りとす

(四)計畫工場、事業場 別紙の通りとす

(五)計畫實施機構(1)綜合機關 企畫委員會の運用により企畫部計畫課之に當るものとす

(2)實施機關 計畫品目の實施機關は左の通りとす

鐵鋼部門(殖産局鑛政課、特殊鑛物課)石炭部門(殖産局燃料課)輕金屬部門(殖産局商工第一課)金及び非鐵金屬部門(殖産局産金課、特殊鑛物課)石油及その代用品部門(殖産局燃料課)ソーダ(殖産局商工第一課)工業鹽(專賣局鹽業課)硫安(殖産局商工第一課)セメント(殖産局商工第一課)鐵道車輛部門(鐵道局需品課)船舶(遞信局海事課)電力部(殖産局電氣第一課)カーバイド(殖産局商工第一課)硝酸(殖産局商工第一課)

(六)實施要項(1)主務局課は引續き本年度計畫目標達成を期すると共に昭和十八年度實施目標に關し大體の見透しを樹立し置くこと

(2)主務局課は生擴該當工場又は事業場に責任者を派遣し作業の督勵を爲すと共に別紙樣式に依り其の現狀調査並に實績檢討を爲し更に進んで必要なる現地指導等の方途を講ずること特に本年度計畫目標達成可能限度を明かにし若し達成困難なるものあるときは之が阻害原因を工場、事業場別に阻害原因の各項目と減産數量との量的關聯に付具體的且詳細に摘出究明すると共に萬難を排して目標を達成するやう督勵すること

(3)主務局課は前各項の調査の結果を企畫委員會に報告すること

(4)企畫委員會に於ては主務局課の報告に基き之が必要なる對策を急速に樹立實行すること

(5)尚局部長等の擔當區域を定め經營者、從業員等の企業精神鼓舞の爲巡回指導を爲すこと

(6)企業者及從業員に對する指導要點左の如し

(イ)增産に對する熱意の鼓吹 官廳及業者は一體となり職員及勞務者に對し皇軍將兵の意氣を以て增産に一路邁進するの覺悟を促し以て士氣の昂揚と職場の團結とを圖ること

(ロ)企業最高幹部に對する挺身陣頭指揮の促進 生産力擴充推進運動を一層旺盛活潑ならしむる爲本府に於て企業幹部講演會を開催し激勵を加へ併せて時局認識の透徹を期すると共に企業最高幹部をして臨時職場に赴かしめ率先垂範戰時下斯業の負擔せる重要使命を貫徹するの氣魄を以て各職場の總力發揮に萬全を期せしむること

(ハ)創意工夫の發揚 勞務の能率增進、資材の有效利用、代用品の使用、其の他經營の合理化等に付全面的に業者の創意工夫を促し進んで技術の公開並に研究結果の發表等に依り一般に之が有效利用を圖らしむること

(ニ)職場の清掃整頓、規律の確立及び福利施設の整備 從業員をして清潔明朗なる勞働氣の下に常に潑剌たる心身を以て作業に從事せしむるため職場の清掃整頓を勵行せしむる傍ら職場に於ける規律を確立し軍隊的秩序の下に有機的一體たるの實を揚ぐると共に作業歌の制定並に慰安娛樂、醫療及び衞生等の諸設備を整備せしむること

(ホ)現場係員の訓練 現場係員に優秀なる人材を得ると否とは直に勞務者の士氣及び生産に影響する所不尠を以て之が待遇を改善すると共に指導力と統御力の增强を圖るため作業前又は休日等を利用して一定時間訓練を施すやう措置せしむること

(へ)勞務者の國體觀念の把握と資質の錬成 勞務者をして國體觀念の把握と時局認識の徹底並に貯蓄心の培養を圖らしむるは時局下最も肝要に付作業開始前或は終了後又は適當なる機會において企業最高幹部より講話を爲し又は短期講習會を開催せしむる等の方法を以て勞務者の資質の錬成と皇國臣民たるの自覺を一層透徹せしむること

(7)生産力擴充計畫遂行上一般的生産要素と目さるる左の事項に付ては擔當局課に於て前記主務局課と連絡を採り速に機宜の措置を講ずること

(イ)資材の確保生産材料用、維持補修用、建設用各資材の絕對必要量の確保を圖る爲迅速に割當切符を發給すると共に之が入手に付ては可及的便宜を供與すること

(ロ)原材料並に製品の輸送 生産に直接必要なる原材料、機器燃料鑛石並に製品に付ては優先的に之を輸送する爲配船量を確保すると共に陸上輸送に付ては之に必要なる貨車輸送力の增强に努むること

(ハ)技術者及勞務者の充足並に移動防止 一定數の技術者及勞務者を確保せしむる爲缺員を生じたる場合は官廳に於て極力斡旋の上勞務者の供出又は技術者の割當を行ひ之を充足するに努むると共に勞務調整令及賃金統制令等の勵行に依り移動防止を期すること、特に□賃仲介業者の取締を嚴にし以て熟練勞務者の引拔きを未然に防止するやう措置すること

(ニ)事業資金の融通 朝鮮銀行、殖産銀行其の他金融機關をして增産に支障なきやう金融を行はしむること

(ホ)食糧及作業用必需品の確保 勞務者に對する食糧就中米、麥、雜穀、鹽、醬油、味噌、燒酎、濁酒等の配給に付ては優先的に考慮し、之等不足物資の入手、買漁りの爲休務する等に依る作業能率の低下を防止すると共に作業衣、脚絆、地下足袋、軍手、軍足、タオル、石鹼等の如き作業用必需品に付ては特に配給に付考慮すること

(へ)公定價格の改訂 公定價格低廉の爲採算事情に因り重要物資の增産に支障を及ぼす虞あるものに付ては實情調査の上之が價格の改訂を考慮すること

(ト)重要鑛物增産令の發動 鑛業權を有するも進んで開發する意志なきものに對しては重要鑛物增産令の發動等に依り之が積極的開發に努むること

(8)强調期間及表彰

(イ)本計畫の趣旨徹底を圖り之が實效を擧ぐる爲本府、道及國民總力朝鮮聯盟等共同主催の下に十一月三日を期し一齊に生産力擴充推進運動を開始すること

(ロ)本計畫の成果を擧揚する爲優良技術者、勞務者等の表彰を考慮すること

更に第二の飛躍へ
生擴委員會の席上 田中委員長の挨拶

時局の進展に伴ひ、大東亞經濟圈の確立諸に、それが根幹をなす國内生産力擴充は一日もゆるがせに出來ぬところである、昭和十七年度上半期の實績を見れば略目標額に近い生産額を收め得てゐるが、下半期においては、生擴産の根本的對策の樹立をなし、更に一段と飛躍的發展を遂げさせるべく、關係者が愼重協議中であつたが、十九日總督府において生産力擴充推進計畫實施要綱【案】が委員會において發表附議され、いよ〳〵下半期の增産に邁進することになつた、政務總監田中企畫委員長は席上次の如き挨拶を行つた

大東 亞戰爭勃發以來皇軍の將兵の勇戰奮闘に依りまして陸に海に空に赫々たる戰果を收め今や皇軍は御稜威の下既に西太平洋、印度洋より完全に敵勢力を驅逐し尚逐次その戰果を擴大して大東亞共榮圏内の全軍事據點を確保し磐石不敗の態勢を完成しつつありますことは誠に御同慶に堪へない所であります

然し 乍ら今や大東亞戰爭は本格的段階に進み敗戰を重ねて自國の豐富なる資源と經濟力とを恃みて戰を長期持久に導き只管戰力の充實を圖り以て緒戰に於ける敗戰挽回に狂奔して居るのであります、斯る情勢下に於ける我等銃後國民は國體の本義に徹し時局認識を深め益々必勝不敗の信念を培ひ一致團結職域奉公に挺身し以て生産力の增强を圖るべき重大時局に直面して居るのであります

申す迄もなく我が國に於きましては開戰當初より八紘爲宇の大義に則り皇國を中核とする道義に基く大東亞の經濟新秩序を建設し併せて新世界經濟の建設を眼目とし戰爭即建設建設即戰爭といふ大業完遂の途上にあるのでありまして長期戰は固より米英の誤まれる世界觀を徹底的に膺懲悔悟せしめなければ斷じて戈を納めないのでありましてこの戰を勝ち拔くには凡百障害と困難とを克服し全力を擧げて國防力の增强に特段の努力を拂はなければならないのであります

米國 には御承知の如く戰爭遂行上必要なる鐵鋼、輕金屬、航空機、船舶等に對し膨大なる生産計畫を樹立し着々效果を收めつつあるが如く誇大なる宣傳を爲し以て沈滯せんとする一般國民の戰爭意識を昂揚し更に進んで對日攻擊に轉ずべく只管軍備の充實を圖りつつあるのでありまして前途尙樂觀を許さない情勢にあるのであります

朝鮮 に於ける昭和十七年度上半期の生産力擴充計畫實績を見ますするに資材難、輸送難、食糧配給不円滑等の惡條件下に於て略生産目標に近き實績を收め得たるも下半期に於きましては飽く迄閣議決定に基く目標額を必期する爲今回生産力擴充推進計畫實施要綱を策定し之に依り

詳細 につきましては後刻企畫部長より説明致させますが本運動の指導要點としては企業者の增産に對する熱意の鼓吹、創意工夫の發揚、技術公開と有效利用企業最高幹部の陣頭指揮の促進、勞務者の國體觀念の把握と資質の錬成等により一層責任觀念を喚起し企業に對する積極性を持たしむると共に官にありては資材の配給、原材料又は製品の輸送、技術者及勞務者の充足並に之が移動防止、食糧及作……

各部門別に全體計畫の遂行過程と現狀とを實地に付調査し特に建設中の生産設備に就ては未完成部分を詳細に檢討し減産に就てはその阻害原因を究明し速かに之が對策を樹立する外尙經營者、從業者等の企業精神鼓舞の爲擔當區域を定め各位の巡回指導を御願ひする等の方途を講じ以て重要物資の增産上萬遺憾なきを期したいと存ずる次第であります

各位 に於かれましては右趣旨を體し克く現下諸情勢を洞察せられ一層指導陣營の增强を圖り率先垂範職域に挺身するの心構へを以て企業者に對し新鮮潑剌たる氣魄を吹込み一層積極的に重要物資の增産に專念するやう指導の萬全を期し時局下半島に負荷せられたる重要使命の達成上萬遺憾なきを期せられたいのであります

五族、更に一歩前進
華北の治安、物價問題着々整備
省、市長會議席上 王委員長演説

【北京十九日同盟】大東亞戰爭完遂のため華北一億民衆の協力體制をさらに强化するとともに剿共、農産確保、物價問題など時局の要請に基く華北當面の緊急重要問題を議すべく華北政務委員會王揖唐委員長は華北省、市長會議を北京に招集、會議第一日の十九日は午前十時より華北政務委員會外交大樓において本會議が開催された、劈頭王揖唐委員長より挨拶あり、引つゞき議事を進め午後五時第一日を終了したが、王委員長の挨拶要旨左の通り【寫眞＝王揖唐委員長】

華北最大の任務は大東亞戰爭完遂に協力するにある、今や戰爭は友邦日本皇軍の威武により勝利の基礎確立し敵陣營まさに崩潰に瀕せんとするに當り、東亞各民族は共同戰線を結成してさらに一歩前進し總力をもつて最後の勝利を獲得せねばならぬ、すなはちわが華北が負ふところの使命の重大さは史上劃期的のものである、現在華北におけるもつとも重要な問題は治安と物價の問題である、今や第五次治安强化運動の目標はすでに諸子も深く諒解してゐるところである

が、特に留意すべき三點は

(一)華北各地方行政機關が須く率先垂範し陣頭指揮をもつて民心を獲得せねばならぬ

(二)大東亞戰爭の意義を全華北民衆に指示徹底し、もつて大東亞戰爭を完遂し安居樂業を實現する

(三)共產匪の徹底剿滅こそ華北の大願望である、共匪の徹底殲滅は實に困難であるが、軍官民一體となつて徹底剿共に努力し共匪をして再び住むところなからしめねばならぬことである

物價問題については大東亞戰爭勃發以來華北各地の物價は必然的騰貴を見てゐるが、緊急物價對策强化

輸入機構整備、適正價格設定などの施行、友邦軍官民の懇意ある援助により一切は順調に進捗し、物價騰貴の風潮は漸次終熄、民心は安定するに至つた、しかも本年は天災相つぎ農産物の收穫も比較的少かつたが萬般の對策を講じて救濟に努め、さらに華北の農産をして自給自足の域に到達せしめんと努力してゐるのである、しかして各自自發的に勤儉節約し些かも浪費することがあつてはならぬ、友邦日本は早くよりこれを實行してゐるのである

潑剌！ビルマ防衛軍

ラングーン郊外ミンガラドンのビルマ防衛軍幹部候補生訓練所では二十代の若々しい將校の卵たちが毎日の號令も凛々しく總ては日本式訓練であり將來のビルマを背負つて立つべき意氣と希望に燃えてゐる

京商補選迫る
選擧立會人其他決定

松原會頭の勇退に伴ふ京城商議の一級議員補缺選擧はいよ〳〵あと三日(廿一日)に切迫したので、京商事務局では目下選擧準備を急いでゐるが、當日は午前十時より投票を開始し正午までに投票を終了、一應票數は整理のうへ午後二時より開票する、なほ選擧長は杉山理事、監視官は李家京畿道産業課長、立會人は田川常治郎、堀正一、木下永根の三氏と決定した

穂積眞六郎氏
あす午後入城

次期朝鮮商議會頭兼京城商議會頭に内定してゐる前總督府殖産局長穂積眞六郎氏は、廿一日午後二時京城驛着『あかつき』で單身入城、當分の間半島ホテルに滯在するはず

滿鐵理事に渡邊局長昇格

【東京電話】さきに勇退した猪子滿鐵理事の後任は同社鐵道總局工作局長渡邊伊之助氏が昇格任命されることに決定この旨十九日内閣より發表された

小倉侍從馬山入り

【馬山電話】決戰下の朝鮮の民情ならびに總努力の樣相視察のため長き邇りより御差遣の小倉侍從は十九日朝麗水出發河東、晉州を經由午後三時卅五分途中迄出迎へた西廣知事、松永警察部長先導のもとに馬山着、直に府廳に入り塚本府尹より管内狀況報告をうけ四時望月旅館に投宿、一泊のうへ廿日午前七時五十四分馬山出發大邱經由慶州方面に向ふ

各會社南方進出

【東京電話】政府は過般の支那市場における進出分野設定に引續きこのほど有力業者の南方諸地域に對する進出を決定、各損保會社はいよ〳〵近く現地において敵國保險會社の既存契約の肩代りに新規契約の引受に積極的活動を開始する運びとなつた、すなはち政府は業者による自由競爭の弊を防ぐるためその海外進出については統制方針をとりまづ支那市場については有力會社十五社を選定、中支七社、北支五社、南支三社の各進出分野を劃定した

南方諸地域については東京海上以下大阪、住友、大正、帝國、三菱の各海上保險、東京、日本、日産の各火災保險會社を選定比島、ジヤワ、マレー各五社、ビルマ三社、セレベス二社の進出を認可した、しかし損保業者の南方進出については統制方式を特に强化し各社の元受入れ資本は、一律東亞火災海上保險會社に全額譲り再保せしめこれを一定比率をもつて再配分する方法をとりもつて危險の平均化をはかる方針であるが、受入れ保險料は全額南發金庫に預け入れまた保險金支拂に際し必要ある場……

明治神宮錬成大會朝鮮代表(四)

【相撲】大學高專選拔對抗▲監督稻葉龍馬(朝鮮體振相撲團)▲選士、河邊八郎、木村茂、篠原虎二、千住博、眞島惠吉、增田孝(以上京城醫專)

(以下各競技の選手氏名 [illegible])

夕刊後の市況(十九日)

◇朝取短期取引 ◇東京短期取引

(相場表 [illegible])

南居北

わが台灣高砂義勇隊の若者が……

(本文 [illegible])

各女學校で茶の講演會

生活文化の改善建設に對する日本茶の效用は最近特に認識されるに至つたが、日本茶の學問的權威者である諸岡存博士及び山本靜中女史を講師として、朝鮮茶業組合聯合會議所では、鮮內各女學校で文化的、歷史的、醫藥的な茶の講演會を催すが決定せる女學校及び日程は次の通り

廿日(淑明高女)▲廿一日(梨花高女)▲廿二日(進明高女・京畿高女)▲廿三日(培花高女)▲廿四日(京城女子師範)▲廿七日(平壤西門高女)

◇乳幼兒保健相談會 綠旗聯盟婦人部主催、廿日(火)午後三時から五時迄丁子屋社交室で開催

【訂正】十七日附本欄所載『十一月封切映畫』の記事中紅系、白系は反對であるから訂正

文化
祭の夜の東條さん
(中) 新田潤

私の今住んでゐる家から近いたよく散歩の足をのばす所に、山王山がある。官幣大社日枝神社である。

數年前赤坂の現在の場所に移つて來てから、或る日散歩のついでにふと山王山に登つてみた私は、これはいゝ所を發見したと悦んだものである。境内は樹木が鬱蒼と茂つてゐて、場所によつては深山の趣さへあり、また西側の柵際から樹木の枝葉越しに赤坂一帶の人家を眺め下すのも美しい景色だ。殊に夕暮近い頃、そこのベンチに腰かけて眺めてゐると、心は遠い思ひに運ばれるやうで飽きない。

最初の頃は暑い夏の午後なんぞによくやつて行つて、府立一中側に面した西側のベンチで寢轉ん……

と微笑みたくなる。

いつだつたか、多分秋の一日だつたと思ふが、例のやうに赤坂の電車通りに面つた西參道の方から上つて行くと、古雅な笛太鼓の音が聞えてゐた。見ると、廻廊の端れにある古い神樂殿の戸が開け放たれてそこで御神樂を上げてゐた境内に遊びに來た子供が、二、三人と、赤ん坊を背負つた内儀さんが一人、はるか離れた所からそれを見物してゐるだけだつた。

不連續線
古背廣

一時は街に氾濫した國民服姿の男が、この頃次第に少くなつて來た。

つまり、流行の當初に作つた服なら、もうそろ〳〵壽命が來たのは事實だし、更に新調しよ……

不動産競賣公告

商業登記公告

(公告本文 [illegible])

銃後に輝く子寶部隊

十人以上、千五百家庭

明治の佳節晴の表彰

【東京電話】國家總力戰の力強い擔ひ手、榮えある本年度興亞子寶部隊が決つた ―厚生省の『優良多子家庭表彰制度』は、昭和十五年創設され今度で三回目、多産報國の實を擧げた家庭に對し國家の名によつて優良子女育成の功績を厚く顯彰するものだが、その表彰の條件としては父母を同じくする子女で滿六歳以上の者が十人以上、しかも一人も病弱者のないこと、但し名譽ある戰傷者、天災地變の不可抗力によつて死亡した者は生存者に數へるが、父母自ら心身共に健全に育成した敎養な家庭でなければならぬと等嚴格な條件の下に直接市區町村長がその調査にあたり各地方長官がこれを再調査厚生省に内申して來たものから更に審査決定し文字通り近所隣に學も高い粒揃ひの子寶家庭ばかりである、今回のこの子寶番附によると、表彰決定の家庭總數は、全國で千五百二、地域別に見ると北海道の二百二十五を筆頭に鄰隣の七十一、鹿兒島七十、福島五十五、東京五十四、埼玉、新潟、長崎の各四十八、愛媛、熊本の各四十五がこれに次ぎ殘念乍ら少い府縣としては高知の二、滋賀、岡山の各五、京都の六家庭等が數へられる、なほ子寶數の最高を誇つたものは十四人で北海道紋別郡上渚滑村富永林治さん（男十女四）を初め東京市大森區新井宿五ノ五三九肥沼忠助さん（男六女八）大阪市浪速區勘助町奧本新六さん（男四女十）及び愛媛縣温泉郡荏原村篠原長一さん（男九女五）の四家庭がこれについで十三人が三十三、十二人が百六十四、十一人が三百七十八十人が九百廿三各家庭となつてをり内容から見ると父母共に現存の家庭が千二百七十三で八割二分強の絶對多數を示し母のみの家庭は十二となつてゐる、又職業からは農業が六割二分強の首位を占めて、依然健全な農村を反映、商業は九分三厘、工業八分六厘の順となり經濟狀態から見ると依然中流の家庭が全體の六割強となつてゐることは注目に値する、なほ厚生省では戰時下母子保護事業の重大性に鑑みこの事業を强化促進するため子寶家庭表彰と並んで同事業に功勞のあつた東京市四谷區大勝ムメ子さん初め個人四十名、仙台市仙台基督敎育院以下團體十九をも本年度から表彰することとなり優良多子家庭と同じく十九日全國地方長官宛通牒を發したがこれ等被表彰者に對しては十一月三日の佳節に各地方長官から厚生大臣の表彰狀のほか記念品も贈ることとなつた

小泉厚相談

國家百年の計は人を植ゑるにありといはれてゐる通り大東亞共榮圏の建設に邁進してゐる今日一層その感を深くするものであつて厚生省に於て昭和十五年度以降優良多子家庭を表彰してゐるのもまた本年度新たに母子保護事業功勞者を表彰することになつたのも畢竟如上の人口增强に關する一方途に資さんがためであつて、被表彰者はもちろん國民一般においてもますます人口增强に關する思想の昂揚に關し一段と理解協力を深められんことを切望してやまない次第である

双兒なしで十四人

まだく生む

賑か、大阪の奧本さん

『御免下さい』と入ると『はい』『はい』『はい』われ先に幾つもく可愛い顔が駈けよつて一齊に『おやけふは子供常會な?』とうつかり訊ねたくなるほどの賑かさだ、どの子もこの子もみんな茶果のやうな頬をして一列に目白押しに並んでゐる、この家は大阪市浪速區勘助町三ノ三三陽四郎貿業奧本新六さん(五〇)の子寶家庭だ、二十七歳を頭に下は

信局勤務）清子さん(一四)(大正國民校高等一年生）満子さん(一二)(大國々民學校六年生）八重子さん(一二)(同四年生）百合子さん(九)(天下茶屋國民校二年生）久子さん(八)(大國々民校一年生）末子さん(六)十三子さん(四)十四男さん(二)

とといふ顔觸さ、新六さんが夫人こいしさん(四七)と結婚したのが大正四年三月、その翌年の一月には早くも長女の花子さんが生れて、その後は大體二年に一人の割合で順調に生れ育つた、昭和十三年には奈良縣社會事業協會から最初の表彰をうけ、十四年には大阪市からも表彰され三度目が晴れてお國からの表彰といふことになつた、この欣びを同家にもたらすと、こいしさんは『双兒なしでしかも一人も

の一つだ、花子さん(二)……うに一人々々……んとして信……逓店勤務、花菊さん(二)……嫁す）信一さん(二)（山下汽船船員）花枝さん(一八)（中山太陽堂勤務）秋子さん(一六)（中央電

奧本氏の家庭＝寫眞＝向つて右より花枝、花子、百合子、清幸、信友、末子、十四男、父新六、母こいし、八重子、久子、満子、十三子（赤ちゃん）を抱くは花菊さん、円内は信一君と秋子さん

戰ふ日本の底力

逞しい銃後に感歎

中國の若き指導者寄城

新生中國を擔つて起つ青少年層の指導に當つてゐる廣東省教育廳專門委員兼中日文化協會廣東分會總幹事林朝綱氏(三〇)並に東亞聯盟中國總會青年團幹部訓練班主任陳顯氏(三〇)は先ほど東京で開かれた日滿華興亞同盟大會に出席の歸途十九日午後二時着（七分延着）〝あかつき〟で寄城半島ホテルに入つたが戰ふ日本の逞しい現實について次の如き驚嘆と信賴の辭を述べた

林氏談　『大東亞戰爭この方、廣東その他の中國各地ではややもすれば日本の實力に對する認識が足りず色々と誤つた宣傳が流布され勝ちであつたが、今回自分はこの眼で親しく逞しい日本の姿を現實に見たり聞いたりして一糸亂れぬ統制の下にがつちりと心を組んで聖戰完遂に邁進してゐることを知つて唯驚歎してゐるのみです、なるほど日本國民が生活上、戰つてゐるから幾分窮屈な思ひはしてゐるやうではあるが上に天皇陛下を奉戴して熾烈なる愛國心に燃えて、さも愉快さうに職場を守つて只管勤勞報國の一念に徹してゐるのを見て感激のほかはありませんでした、これでこそ日本は掘いし、われわれ十億のアジヤ民族の指導者として信賴し得ると非常な感動に打たれました、歸國の上はこの立派な日本の現實を中國同胞に傳へ汪主席の理想であり、信念である日華共甘同苦の精神を生かして盟主日本の聖業完成のため身を挺して全幅的協力に邁進します覺悟です、ほんとに來て見てよかつたと、つくづく思つてをります、明日（廿日）は志願兵訓練所を見て皇民として起ちあがつてゐる半島青年の逞しい姿を學んでゆきたいと思ひます』

陳氏談　『私は主に青年訓練指導の立場にあるので内原青年訓練所を訪ひ關心と感激で見ました、十六歳から十九歳までの元氣潑剌たる日本の次代を擔ふ少年たちが相當過激な肉體的訓練を受けながらも何時もニコニコと心から嬉しさうに、明るい希望に滿ちて修練を積んでゐる姿を見て、日本民族の偉大なる精神力を知ることが出來ました、如何なる場合にも、どんな苦難にぶつつかつても勝ち拔く逞しさ、辛抱强さを内原でしかと知ることを得たと喜んでゐます、現在の中國青年訓練運動は汪主席の新生活運動によつて漸く組織化しつつあるのですが、まだ第一段階を終へたのみです歸國の上は内原の指導精神を中國青年訓練の指導理念として大いに活用、將來、これら青少年たちが眞に日華提携の實を擧げるやうに努力する覺悟です』

【寫眞＝右は陳氏、左は林氏】

安南人の雜誌發刊

【サイゴン十九日同盟】わが佛印大使府情報部では安南人に對する文化的啓蒙の見地から綜合雜誌を來る二十日から發刊することとなつたが、雜誌名は『東亞』と名付け月二回の發行であるが、時事寫眞をはじめ世界情勢、日本の動靜、物語、漢語解説など豐富に記事を掲載する

秋の泰山を行く

【泰山にて川邊特派員發】秋風に誘はれて、泰山鳴動鼠一匹の句で有名な泰山に上る、泰山は中國五大名山の一つ、歷代の帝王が登極のときはかならず曲阜の孔子廟に詣で泰山に登つた歷史の秘話と興亡の足跡をしのばせてゐる泰山、一時は蔣政權の亡國抗戰に山は寂びてゐたが、再び民衆の信仰が山頂をめざしてゐる、見上ぐれば山容燦々として青空に屹立幾千年の史蹟と靈勝は旅人の心を惹きつけるに充分である

四人までは前線

宮崎縣の橋口さん

【宮崎電話】頑丈な男ばかり十人しかもすでに上から四人まで第一線に送りついでどしく送らうといふ全國で珍しい子寶部隊長、橋口林吉さんの家庭は宮崎縣日豐線富島驛より西へ約三里、東郷村大字山陰字太田といふ戸數廿一戸の小さな部落の一農家である、暮れるに早い秋の夕方この山里を訪れると妻女はるさん(四七)は二十四、五歳もありさうな大きな體をゆすぶりながら出て來て『主人は丁度仕事に行つてをりますので』を前提し

子供は十人で長男林(二八)は北支正定附近で戰死し次男爲義はノモンハンで戰死しました、三男文夫(二三)は北海道とかいふところでお國のため働いてをります四男孝志(二一)は海軍に御奉公申し上げることとなりました、五男與千夫(一九)は未だ青年學校にをります、六男の次雄(一七)は富島實業に、七男の孝志(一五)八男の正與(一三)九男の敏志(一〇)十男の安志(七)の四人は村の國民學校に通つてゐます

と黙く日灼けして頑丈に育つてゐる傍らの子供を見返し

うちは百姓なので町の子供のやうに大切に育てることは出來ない、朝から晩まで放つてありますが、子供はあまり大切に育てると體が弱くなり易いさうです、今年から四男も御奉公出來ますからこのつぎは五男が御奉公出來ると思つてをります、長男次男を見放つて十人が十人とも立派に御奉公させたいとそれのみ願つてをります

と目を細くして語つた、軍國の母は逞しい十人のわが子をお國に捧げることを念願して銃後の食糧增産に挺身してゐる、この尊い母の姿に目頭の熱くなるのを覺えた

抛り放しの喜び

男の子ばかり十一人

熊本縣八代郡上松求麻村……七里に跨り山また山、一番近い隣村まで一里はあるといふところである、澤山の子供は今では長男……各地へ出拂つて家には長男……んと末子の晋一さん……業を營み、さみさんはお……守りに安らかな毎日を送つ……

半島の遺家族

軍招待の觀劇

【東京電話】靖國神社臨時大祭の十九日半島の遺族達は帝都最後の日程である觀劇を行つた、遺族一同は午前九時宿舍を出發、十時卅分日比谷公會堂に參集、同十一時から午後三時まで四時間に亙つて名優の演ずる劇を心行くまで觀賞帝都の思出を更に一層に刻み込んだのである、遙々半島から上京して以來最初の招魂式では在りし日の我子、我夫の勇姿を想起し、翌日には畏くも天皇、皇后兩陛下を咫尺の間に奉拜聖恩の宏大無邊なるに恐懼感激双眸露宿り、續いて昇殿參拜では今日護國の神となる我子、我夫に懷しの對面をする等感激と感動に明け暮れた日程であつた、そして最終日に至つて戰の心盡しの觀劇に入京以來初めて心を柔らげ、劇場の遺族席から笑ひの聲さへ洩れた、かくて帝京の全日程を終り廿日午前十時十分歸鄕の豫定である

錬成の蒙古代表出發

【張家口十九日同盟】第三十回明治神宮國民錬成大會に參加の蒙古代表廿七名は十九日午前九時五十五分張家口發晴れの壯途についた東京には廿三日到着の豫定である

特急話題

☆……二萬円盗んだ犯跡を晦ますために放火までして貴重な物資を澤山燒き、その上二人の殉職者を出した去る九月廿四日の京城南大門通蘭豪毛織倉庫の火災はその後の取調べで同社の保險金詐欺事件が濃厚として摘發された

☆……火災の當夜、人々の立騷ぐ中を尻目にかけて同社支店長小林助一(三〇)經理係松井孝文(二七)以下の全支店員が會社事務室に集つて、窓には防燈用カーテンを降して、さて一同額を集めて七萬二千円の保險金詐取について密議をこらしたのだ、その上火災責任から逃れるために〝類燒〟と發表して社會を誤魔化した

☆……怪しいとにらんだ本町署員の六感で忽ち尻尾は摑まれたが放火中に保險金詐欺を目論んだ小林以下は天罰觀面近く送局される

鬼畜米英兵の虐待に抗して

坂田氏抑留手記

は過酷交換船で歸國した邦人によつて白日下に曝され國民をして等しく憤激させてゐるが、これは先頃龍田丸で前任地の昭南に歸つた坂田氏が大東亞戰勃發と同時に印度人普力收容所に拉致されて以來印度監禁までの敵の目に餘る虐待振りを血のにじむ生々しい手記と共に得意の畫筆に綴り今度知人に送つて新たなる憤激を呼び起した、十六年十二月十五日午前八時突如マギール少佐カラン收容所司令官（收容所は元印度人タミール種族移民普力收容所をその儘改裝し使用したり）の命により第五、六棟五二名は出發準備を整へ午後三時機銃、拳銃、銃劍による方向指圖を受け船着場まで行程徒歩にて約七分位を要する道程を驅け足で貨車（八トン）に一輛四十五名を收容し扉の上より鍵を下した、鐵貨車は朝より午後三時まで炎天にさらされ烈日の下に加熱され加ふるに通風がないため誰々は呼吸困難を來し強壯でない者は續々と倒れた、收容時間四十五分開戸され明るみに出るや否や再び續々と倒れた余は停車の場所をポートスイツケンハム港と知り直に倒れゆく者の應急を米英兵に願ひ出たので、この時十名づつ船艙に收容せられる事となりデツキ上で倒れた者を運んで海水を頭から注ぎかけ人工呼吸などを施し半數は救ひ得たが二三の者はこれがため命を切つてゐたので船長に輸送指揮官に向ひデツキ上に收容されたき旨を願ひ一名のみ許され他は全部ハツチにより船艙に收容せられ收容後梯子を取去り金網を張り四周に機銃を持つ米英兵の看守を受けた、船艙内は通風不良のため殆ど全員半裸體となつて休息した、船上における米英兵は各自ライフベルトを身につけその數より外はなかつた、三十六時間一フに繫留せられたのを知つた

或時は囚人同様に或時は食さへも絶たれた、だが日本人の闘魂を片時も忘れずひたすら故國の勝利を祈り續けた監禁邦人、敗戰に血迷つた米英が監禁中の我同胞に加へた鬼畜に等しい虐待は全く笑止の沙汰といふは再びシンガポール東ワ　十六年十二月十五日、

マレー半島ポートスイツケンハム港で貨車に追込まれる（上）とニューデリープラナキラ（古城）のマレー方面より遞行される日本人收容所より加熱の警備ン收容所より加熱の警備〔プラナキラ（古城）の抑留キャンプ〕

決戰下初の『軍馬祭』

帝都の行事決る

【東京電話】戰陣軍馬の功勞を偲び併せてその靈を慰める大東亞戰下初の軍馬祭が來る廿四日を期し軍官民をあげて意義一入深く全國一齊に繰展げられ一億國民の盡きぬ感謝の誠を捧げることとなつた『大東亞戰爭軍馬祭』の中央式典は日本馬事會が主催で陸軍、農林、内務、文部、厚生の各省はじめ情報局、東京府、市、大政翼贊會後援のもとに日本競馬會、日本獸醫師會、日本装蹄師會、軍馬愛護協會などが贊助して二十四日午後一時三十分から上野恩賜公園廣場で執行される當日は各關係國務大臣、情報局總裁、東京府知事、市長、翼贊會總裁各官廳學校職員團體代表者並に關係者が參列し玉串奉奠について功勞軍馬、代表軍馬代表民間馬など祭壇に參拜し、一般臨時參拜は午後三時三十分から同四時三十分までの間に行はれる

この日地方でも軍、師團、地方廳、大政翼贊會の支部の後援のもとに各地馬事關係團體主催で中央同樣軍馬祭を執行するほか講演會、展覽會などを催し全國を軍馬感謝一色で塗りつぶす

麗しい旱害義捐金

はるばる北海道の半島同胞から旱害義捐金の篤保護が屆いた―北海道夕張郡夕張町、北海道炭礦汽船會社夕張鑛業所に働く第三協和寮内慶北安東郡安東邑栗田出身曹木國太郎、全北完州郡高山面邑内出身平山聖龍、同雲州面金磯里洞本籍成さんら半島出身〝山の戰士〟百九十五名は郷里を離れて北海道で生産增强に挺身しながらも朝鮮の旱害が緊にかかつて堪らず特に罹災の同胞に對しては隣保共助愛を感じて誰いふとなくこれが義捐を叫び立ちそれぞれ出し合つた金二百円五十錢をまとめて夕張署長を通じてこれが手續方を擱んだ

このほど同署ではこれを總督府警務局に移牒してきたので朝鮮社會事業協會ではこの麗しい同胞愛に感激してゐる

第百八十一回		第百九十六回	
五千圓券	1.760	壹萬圓券	161
143	1.781	63	162
144	1.782	68	473
217	1.867	88	474
218	1.868	255	485
379	1.957	294	486
380	1.958	611	491
399	2.049	616	492
400	2.050	647	599
537	2.113	708	600
538	2.114	737	647
571	2.153	748	648
572	2.154	764	737
1.385	2.363	831	738
1.386	2.364	890	783
1.431	壹千圓券	963	784
1.432	自 731	1.071	壹千圓券
1.523	至 740	1.108	自 611
1.524	自 1.471	1.155	至 620
1.679	至 1.480	1.169	自 631
1.680		五千圓券	至 650
1.759			

長男範義儀東京（上野）音樂學校在學中病ニ罹リ歸宅療養ノ處藥石効無ク十月十七日午後二時二十分死去仕候條生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ此段御通知申上候
追而來ル十月二十一日午後四時三十分府内西四軒町高野山別院ニ於テ告別式相營ミ可申候
尚供物ノ儀ハ堅ク御辭退申上候
昭和十七年十月十七日
京城府本町二丁目四十七番地
父　一色善太郎
友人總代　大場勇之助
安藤亮

長女弘子儀元山增田病院に入院治療中の處藥石効なく十月十九日三時死去致候に付生前の御厚誼を拜謝し茲に御通知に代へ謹告仕候
追而十月廿一日午後一時自宅にて告別式相營み可申候
尚供物等の儀は堅く御辭退申上候間不惡御諒承被下度候
昭和拾七年拾月拾九日
江原道通川郡庫底邑
父　和氣吉作
親戚總代　犬島新平
親戚總代　坪内俊郎
友人總代　佐々木準三
金光孫三郎

忘るナ寄留屆

愛國班取纏めは廿三日まで

二千四百萬の半島住民が必ず屆つてはならない寄留屆出は去る十五日からはじまつたが、その方法も愛國班、町職員を通じて行はれることゝなつて着々進行し京城も京城神社の祭禮を見送つた廿二日一齊に各町毎に取纏めて町總代の手から廿四日府廳に提出されることゝなつてゐる、なほ京城府でも蘇原戸籍課長以下各職員を督勵して新法令の臨民相談に應じてゐるが、今日までのところ最も質疑の重點となつてゐるところは本籍地の連絡と留學子弟の屆出問題であり、これに對しては府當局も慎重に考慮の上、本籍地不詳の場合は有りのまゝを記載させることゝし子弟の內地そのほかの土地に留學中の者に對しては屆出に及ばぬやう指導してゐる、その他京城漢江人道橋下の土幕民は今日まで愛國班の結成なくこの屆出については改めて附近町會に配屬させて實行させることとなつた、かくて京城府の態勢は整つたが府側でも廿四日の屆書總提出によつて至急寄留台帳を作成し、これによつて十一月初旬から行はれる戸籍整備調査上の重要な資料として整備を完了しなければならないのでこの際法定十四日の猶豫期間を繰上げてぜひとも廿四日の總提出を各町總代に向け改めて督勵することとなつた

麻雀賭博擧る

東大門署では目下山東省生れ敦岩町二九四支那パン屋張益順(三)同光熙町一ノ一六〇野菜商姜益永(三)ほか三名を引致取調べ中であるが、これらは去る十八日午後十一時卅分ごろ府南町九一支那料理屋長久園二階で一人廿錢掛の麻雀賭博に耽つてゐたものであつた

出せ愛國の底力

戰果の擴大と共に銃後國民の感謝こもる愛國熱は日に〳〵倍加され從來においても開城府における國債々券の消化は極めて優良なる成績であつたが今回は從來より一層負擔額も多額の割當を受ける樣になつたので、府總力課では一段の生活を一段と切詰め、是非府を擧げて國債消化戰に奮鬪すべく、府民に要望してゐるが、割當金額は戰時債券が二萬四千二百円大東亞戰國庫債券第五回が七萬一千十円である

內鮮愛に果した"音樂會"

在城樂人感激裡に一色君逝く

京城本町二ノ四七、一色善太郎氏長男範義君は京城神社の秋祭りに賑ふ笛太鼓の音を微かに病床に聽きながら十七日午後二時廿分病ひのため死去した、享年廿五、告別式は廿一日午後四時卅分西四軒町高野山で營まれる……

この嚴なる死亡廣告の現れた十九日、一人の在城樂人によつて麗はしい內鮮愛の物語りが浮かび出た【寫眞＝一色範義君】

故範義君は京中出身後音樂に志を立てゝ昨年春、東京上野の音樂學校に入り吹奏樂を專攻してゐたが、早くもその逸才を認められてゐたが、滿洲建國十周年に際して同校生が大慶祝典に參列するための交渉員として本年四月渡滿の途次懷しの京城に立寄つた、その時同君の心に浮んだものは幾多同級生の中に多い半島出身の樂人をこの機會に故鄕へ錦を飾らせるための大音樂會を開催してはとの意圖から熱心に各方面を說き廻つて京城初公演の口火を切つたが、同君の努力は酬いられて去る八月廿四、五兩日本社主催の下に同校生百八十三名による世紀の大演奏會は半島人生徒を生んだ懷しい京城の地府民館の大講堂でひらかれたのであつた

此とき範義君の胸の病は醫師である父の善太郎氏も見放すほどの重態に陷つてゐた、聞いた同校乘杉校長以下百八十名の職員生徒は演奏會直後さつそく同君の枕邊を訪れて餘命いくばくもない生命のためにと好む音樂を演奏して慰めたがとりわけ井坂畏氏の令孫伊東君は涙を流して半島學生に與へられた同君の勞苦に感謝した、同君死去の日、生前特に親交深かつた京城女子師範音樂教諭安藤芳亮氏は同君が音樂によつて內鮮融和の實を擧げたその功を讃へるため直ちに五線紙をとつて作曲を完成したがこれは同君の葬儀の日大場勇之助のピアノ彈奏によつて安藤先生自身が歌ふことになつてゐる

賑ふ宵の御旅所境內

京城の秋を色彩る京城神社の大祭は愈よ十九日の御神幸を最高調に次第に終りに近づいた、午前十時本社御發輦の御神輿は一路京城の街々を練つて豐年の秋を氏子と共に寿ぎながら同五時龍山御旅所に着御、その夜はそこに御駐輦を休めて翌廿日午前九時再び御歸幸となつてゐるが、神輿を迎へて賑ひ立つお旅所境內では映畫その他の餘興が催され夜更けるまで參拜の氏子で社前は久しぶりの明るさに湧きかへつた【寫眞＝お旅所前に打興じる氏子連】

半島縮刷版

喰へる土、洗濯土

咸北の"酸性白土"の代用化へ

【羅南】土と思はれないほど眞白な乳液のやうな酸性白土が咸北道內の鏡城郡業億、明川郡下古面を初め無盡藏にあるので昔から『喰へる土』『洗濯土』と稱され凶年には穀類に混ぜて喰ひ戶田衛生課長が實驗に乘出し道內各地における酸性白土の質量調査を行ふと同時に石鹼代用アク取り代用の脫色劑原料として大いに研究することになつた

冬のお臺所に親心

【木浦】戰時下における家庭のお台所を守る奧さん方へ府では生鮮食料の自給自足化に努力を拂つてゐるが本格的季節にともなればこれ等の不足勝ちなる實情に鑑み溫い親心からこれを円滑化せしむるため消費節約や貯藏對策、適正配給に萬全を期すことゝなつた先づ甘藷、馬鈴薯、人蔘、葱、里芋など何れも內地に依存するので消費規正を行ふと共にこれが配給の適正化のため配給統制を行ひ、貯藏の強化を圖るため增產見込の白菜及び大根は適正化について充分なる考慮を拂ふと同時に生產者、消費者の貯藏を極力勵行し又これに伴つて配給の適正化を期し公定價格の勵行をはかり闇取引を絕滅する

農耕馬利用競技會

【光州】全南道では農耕馬利用運動に拍車をかけるため來月十三、四の兩日光州府內農事試驗場で農耕馬利用競技會を開催、參加者は一般の外學生班、女子班も加へ國民勤勞運動と半島婦人の農作への進出にも一大推進を與へるものとして興味がかけられてゐる

玉蜀黍の共販好調

【義州】郡農會ではこの程玉蜀黍の共販を開始したが早くも五千石を突破し共販終了までには素晴しい數字を見せるであらうといはれてゐる

遊休ミシンを動員

【大田】忠南道被服工業組合では資材不足で遊んでゐるミシンを動員、地域別に共同作業場を新設、所屬組合員の企業合同を圖るべく道當局に認可申請中であるが認可の曉は道內全般に亘り共同作業場を設け組合員の福利增進に備へることゝなつた、而して差當り大田、鳥致院、江景、洪城、長項の五ケ所の共同作業場設置はほゞ目鼻がついてゐる

河川改修計畫延長

【全州】毎年繰返へされる水害による耕地、道路、鐵道被害の抜本塞源的對策として、全羅北道では昭和十三年より中小河川改修五ケ年計畫を樹立し、四百五十九萬五千円の國庫補助を得て毎年豫定計畫の改修工事を實施し、今年度を以つて完成することになつたが、國庫補助の關係上これが改修繼續年限を二ケ年間延長することになり、これに伴ふ繼續支出方法を次の通り變更した

昭和十三年度に十二萬九千円(既定額の通り)▲同十三年四十萬二千七百五十円(同)▲同十四年度百十七萬三千円(同)▲同十五年度七十六萬二千円(同)▲同十六年度六十七萬八千円(同)▲同十七年度四十五萬円(既定額百十五萬二百五十円)▲同十八年度四十七萬円▲同十九年度二十一萬二百五十円

回收戰線へ馳せる"神馬"

【釜山】龍頭山神社の國旗揭揚塔が金屬回收に晴れの出陣をした後を追つて、遲れじと今度は龍頭山神社本殿西側の"神馬"も同神社の秋祭りを最後に晴れの出陣をすることになり神輿となる日を待つてゐる

唐松四十萬本植栽

【平壤】平南道では山の資源を確保すべく道所有林野約一萬町歩のうち一千町歩に對し、明十八年度から新規事業の一つとして向ふ五年間に唐松四十萬本を植ゑ込むことになつたが、この計畫は毎年八萬本を二百歩に植付けて行く模樣である

釜山の貯蓄猛進撃

【釜山】港釜山は戰時經濟の膨脹と貯蓄獎勵運動と相俟つて國民貯蓄の成績は素晴らしく組合の銀行預金は九月末で一億廿萬円を突破するに至り港の底力を發揮してゐる

五つに分れた舞鶴町會

〔街の訪問〕

—必要に應じては物の數が多くなることも悪いことではありません、かへつてこれが事務の簡素化となつて仕事もうまく行くこともあるでせう、こゝに紹介いたしますのは一つの町會から五つの町會が生れたといふ京城はじまつて以來の珍しいことですが

—この町會は京城新堂町の高台に宏壯な邸宅と細民級とを抱いて苦しんでゐた舞鶴町會が、思ひ切つて東、西の五町區に分けて各町總代を薦めこれで戰時下の町政の簡素化となつたです、これは他の町にも影響することなので目下各方面から注目の的となりました

【寫眞＝本社來訪の頭山前總代を初め樋田、伊藤、西森、元田、西原各新町總代】

騎道術の奉納

神宮奉贊大會迫る

鍛錬の秋をかざつて軍國調も濃く第十八回朝鮮神宮奉贊體育大會騎道大會が來る廿五日午前九時半から京城新設町、競馬場で展開される、莊嚴なる開會式についで競技は同十時から中障碍連續飛越競技に火蓋を切り騎馬對抗中障碍越競技、さらに大障碍連續飛越競技、各道對抗障碍連續飛越競技、騎兵對抗連續飛越競技、つづいて中等學徒障碍、婦人障碍、連續飛越に全鮮から選ばれた五百の男女若人が人馬一體となつて勇壯美の騎道術を神宮大前に奉納するものである

詳明實女校舍新築

詳明實踐女學校では創立僅か三年間常に校舍の狹隘を克服しつゝ健全なる母性教育に盡してゐたが今回、同校党村校長によつて五十萬円の巨金を投じ淸雲町三に四千坪を購入し一千坪の煉瓦建校舍を新築することゝなつた、工事に着手の豫定である、なほ新校舍內には廿五坪の純日本式作法室を設け、日本精神の薰陶に觸れさせて聖戰下半島乙女達の皇民教育に努力することゝなつてゐる

中川以良氏

日本皮革統制會理事長へ

日本皮革統制會理事長に就任した朝鮮皮革會社長中川以良氏は去る十六日夕朝鮮ホテルに關係方面を招待して惜別會を催したが、同氏は朝皮社長と同時に朝鮮タンニン北支皮革の社長をも辭任したので十七日北京に赴き用務をすまして廿四、五日頃歸城の上直ちに單身赴任することになつてゐる

同氏は大正十四年大洪水の直後獨乙の留學から歸つて朝皮支配人として入社し豐田專務逝去のため專務に就任、水禍の跡一時再興不能とみられた非運の朝皮を挺身的悲壯な決意で復興專念し協力酬いられて見事盛運挽回に成功し昨年賀田社長引退とともに社長に就任今日業界の推進力としての地歩を築き上げるに至つた人である

貯蓄奉公に懸命

西氷庫町會の愛國班總起ち

銃後の御奉公は貯蓄からと西氷庫町會では昨年十二月八日の大詔奉戴日に町役員が感激の貯蓄を誓つたのち、それ〳〵貯蓄に無關心な愛國班員を訪れては決戰下貯蓄の重要性を說き廻るなど涙ぐましい努力をした甲斐あつて今では班員は進んで之に協力するやうになりその結晶が九月末現在では總額五十七百卅円に達し、さらに六百六十七名の新規加入者を得て素晴らしい好成績を收め目的額一萬円も間近に迫つてゐる

清掃奉仕

西氷庫町會ではさる十六日午前七時から總代初め愛國班員總動員で町內の道路修理清掃作業に尊い汗の奉仕を行つた

新設町會役員改選

新設町會では十九日午前七時から同町會集會所で香山町總代以下役員會を開催、副總代、檢查役、會計役の改選を行つた

本社寄託献金

京城府櫻井町會役員一同は旱害義捐金として五十円を十九日本社に寄託した

ラヂオ　二十日

朝 六・〇〇よみがへる靈國の精神三(一)肥後和男▲七・〇〇(城)今日のお知らせ(錄音)▲七・四五(城)今日のお知らせ(鮮語)▲九・〇〇(城)戰時家庭の時間『日常生活の反省』林朝門▲九・三〇(城)國語會話の時間(朝鮮家庭向)田中初夫 2(城)放送回覽板(朝鮮語)▲一〇・〇〇幼兒の時間ウサギニナツテ伊達好▲一一・〇〇『二年生の時間』劇『氏神様』東京市中目黒國民學校兒童

晝 〇・三〇管絃樂『國民進軍歌』ほか青年日本交響樂團▲一・〇〇朗讀『父 鷗外の思ひ出』(二)—小堀杏奴・作—▲二・〇〇『高學年の時間』戰線地理『冬のアリューシャン』海軍大佐古賀武夫▲二・三〇(城)對談『ボルネオの生活』(鮮語)李海毅ほか▲四・〇〇(城)『教師の時間』後期用『ヨミカタ』の編纂趣旨大槻芳廣▲四・三〇(城)科學物語『火の發明』(朝鮮語)青松稔

夜 六・〇〇、シンブン2、お話『浮ぶ力沈む力』白井俊明▲六・三〇(城)鑛山戰士の增産美談(鮮語)金山世鎭▲七・三〇(城)『聖戰と經濟事犯』地方法院檢事伊藤淸 2國民合唱『來れや來れ』指導奥田良三▲八・〇〇放送劇『月明り』高山德右衛門、東山千榮子ほか▲九・〇〇(城)壓演劇『風船重役』(朝鮮語)—配役—朴商翊ほか

愛の赤道

【244】竹田敏彥(作)　都竹伸一(繪)

常夏の島(十)

て、

丸山は、滿足さうな微笑を堪へ

『どうぞ、私の喜びをお察しください。今こそ盟友大槻二郎の純潔が保證されたのです。同時に誰よりもあなたこそ、共に喜んで戴かねばなりません。さあ、これを御覽ください』

ポケットから取出したのは、一通の封書だつた、宛名は勿論丸山で。裏を返すと差出人は、

東京市目黑區衾町××　大槻恭輔

嘗ては佐智子も一度會つたことのある二郎の實兄だ。佐智子は、ぱつと顏色を燃やしたが、

『拜見いたします……』

興奮に顫ふ手で、手紙の中味を展いた。そして、凡そ用箋四、五枚にも亘つて、細かく書き詰めたペンの跡に貪るやうな視線を走らせた。

拜復、御手紙拜見仕候。邦家の爲益々御健闘大慶の至りに存じ候。尚ほ愚弟二郎儀毎々殊の外御愛顧に與り、感謝の極みに存じ候。

扨て、御書面を以て御照會の趣、御懇眼の程只々恐縮、肝に銘じて、痛切響ふるに言葉も無之次第に候。今は何をか、お隱し申上ぐべきや、御不審の儀も誠に御道理、同件こそは、弟二郎が、不肖の兄小生を庇つて一家の波瀾を防ぐ一方、憎むべき惡魔の毒にかゝつて生涯を過りし不幸の從妹を守り、同時に呪はれし罪の幼兒を、終生の暗路より救はんため、自ら進んで寃を被り己れを空しくして周圍を安からしめん義心の發露に御座候。而して、その惡魔こそは、斯く申す小生に御座候。即ち事情の詳細は、以下の通りに御座候……

恭輔の告白は、先づ大槻家の內情から說き起し、進んで己れの罪狀を仔細に懺悔して、千鶴子の爲に辯明した上、之を知つた二郎の激勵から、更に二郎が自ら進んで、兄恭輔の罪を被り、自分は急に分家までして、千鶴子の胎兒をその籍に迎へ家庭の破綻を防ぐ一方、不幸な千鶴子母子の前途を擁護するため、一身の名利を根こそぎ犠牲にして、周圍の平和と幸福に捧げた心境の末々まで細かく說明した上、

概略以上の如くに候。要は、征いて生還を期せざる弟二郎が、一切の罪と不利と、汚辱を一身に負うて、君國の爲に捧つる生命と共に、家門の不名を淸掃せんとする誠に尊くも悲壯な覺悟の結果に御座候。さるにても、かほどの犧牲をよき事に甘受し、拭ひ難き己れの罪科をこの人格高潔の弟に負はせて、恬然安きを偸む小生こそ、何たる卑劣漢に候や。貴殿の御書面に接して、罪園の思ひ、漸く悔悟の眼も開き、己れを省みて慚愧懊惱、爾來旬日に亘つて輾轉反側安き眠りも無之、たゞ〳〵今後の處置に迷ひ居り候。二郎の淸き心を想へば、今は何をか願すべきや一切の罪を家族に懺悔して両親荊妻の處斷を待つも可、妻女と別れて家を去つて、千鶴子への責めを果すも可。たゞ二郎が慮る處、即ち四周に及ぼす影響を想へば、罪の懺悔すらなしがたき苦境、いかなる處置こそ妥當に候や、何卒御高教仰ぎ度く素より一身の利害得失など今は論外の事に候。

先づは事情明細、二郎の純潔を保證仕るとともに、愚生の懺悔如斯に御座候。　頓首再拜

血を吐くやうな恭輔の懺悔だつた。

『どうです、お解りくださいましたか』

丸山は、佐智子が漸く讀みをはるのを見ると、待ち兼ねたやうに聲をかけた。

新刊紹介

▲藤田東湖集(雜賀博愛監修)勤皇志士叢書第一輯、藤田東湖先生の代表的作品中から修養教學に資するに足る詩文封事和歌書簡等を選擇して蒐集したもので東湖の思想、經綸を彷彿するに足る書(二円、東京・日本橋、馬喰町二丁目二ノ一、興文社)

（明治卅九年九月八日第三種郵便物認可）

明米穀年度食糧對策成る

青壯年、勞働者に增配

各府郡に糧穀委員會を設置　二月迄に全量買付

昭和十八米穀年度食糧對策に就ては總督府においては旱害その他の事情により生産面における畑作物の生産擴充と併行して消費方面でも徹底せる消費規正を行ひ、場合によつては自給自足を覺悟せねばならぬので對策樹立に際し慎重を期してゐたが十九日農林局より次の如き對策要綱及び蒐荷、配給の具體的方法が發表された、要綱中十七米穀年度と異つた點は統制對象において從來自由販賣であつた碎米、屑米及び雜穀ではライ麥などが統制種目に加へられ、消費面では大體前年度を踏襲するが、勞働者の增量は各種産業部門に參加する適齢の勞働者に及ぼす、蒐荷の項では從來の供出時期が十一月より翌年七月までとしてあつたものを、今回は十一月より二月までに全量の買付を行はしめ、強制保管が確實に行はれると見込まれる農場、大地主のものに限つて二月以降の供出を認める、最も關心をもたれた生産奬勵金は前年度の先商制を廢して一率に時期を問はず一石一円五十錢として早期供出を促進せしめる措置をとつてゐる、又本府で示した蒐荷、配給の具體方法に於ても從來の割當方法を改め道から府郡へ、郡は邑面に、府邑面は各部落へ供出量を通告し、部落に於ては自治的に部落の共同責任を以て割當供出量を共同販賣所に出すと、買上げ方法でも檢査に於て再調整を命ぜられたものでも農民に持ち歸らさず、適當の方法で買上げさすことが指示されてゐる、消費面では二重配給を是正するため總體消費に對しても各愛國班長の發行した通帳によつてなすこと、食糧配給の合理化のため小賣米穀商の整理統合を可急的速かに斷行することも指示されてゐるが、新制度として各府郡に糧穀供出委員會を設置して適正供出を期してゐることに新たなる食糧需給對策に新味を盛つたもので、かくて明年度米穀食糧需給は萬全の對策が樹立されたわけである

昭和十八米穀年度食糧對策要綱

第一　統制の對象

（一）米穀（籾、玄米、白米、碎米、屑米）

（二）雜穀（大麥、裸麥、小麥、ライ麥、燕麥、粟、稗、蜀黍、玉蜀黍、黍、蕎麥、大豆及小豆）

第二　食糧の消費量

（一）食糧用米穀及雜穀の基準消費量

米穀及雜穀の各道基準消費量は左に依り本府之を定む

（イ）普通人

一人當一年間の消費量は既往數年間に於ける消費量を勘案して算出し米穀及雜穀を合せたる消費量は各道原則として同量……

受け道知事之を定む

二、雜穀

（一）本府統制雜穀

道間操作用及特殊用（酒造原料を除く）として必要なる數量にして其の種類及數量は本府之を定む

（二）道統制雜穀

各道において道内操作を爲すに必要なる數量にして本府の承認を受け道知事之を定む

第四　食糧の蒐荷

一、蒐荷斡旋機關

農會、金融組合聯合會、殖産契其の他の産業團體及國民總力聯盟機構とす

二、蒐荷機關

同販賣場所、指定買付人の買付は生産者の庭先等において之れを行ふものとす（旱害等のため特殊の事情あるときは道において本府の承認を受けこれと異る場所においては買付くることを得ること）

（二）指定買付人はその買付たる米穀及雜穀を總て當該道糧穀株式會社に引渡すべきものとす

（三）道糧穀株式會社において賣付けたる米穀及雜穀中本府において統制すべきものは遲滯なくこれを朝鮮米穀市場株式會社に賣却するものとす

（四）前項の場合においては籾、玄米又は白米にて賣却するものとす但し本府は事情に依り籾又は玄米にて賣却すべきことを命ずることあるものとす

（五）道糧穀株式會社及指定買付人の買付は原則として籾を以て……

五、米穀及雜穀の讓渡制限

米穀及雜穀の生産者又は取得者は其の生産し又は取得したる米穀及雜穀を當該道糧穀株式會社又は其の指定買付人以外の者に賣渡すことを得ざるものとす

第五　食糧の配給

一、不足道に對する配給及特殊用（酒造原料を除く）の配給は本府の指令により朝鮮米穀市場株式會社これを行ふものとす

二、道内消費に充つべき食糧の配給は道知事の指令により道糧穀株式會社においてこれを行ふものとす

第六　食糧の輸移出入

米穀及び雜穀その他の食糧の輸移出入は本府の指令により總て朝鮮米穀市場株式會社これを行ふものとす

第七　蒐荷せる米穀及雜穀の代金決濟

一、蒐荷せる米穀及び雜穀の代金の決濟は原則として左の方法によるものとす

（一）道糧穀株式會社が共同販賣場所において直接買付をなす場合は金融組合又は會社において現金をもつて支拂ひをなすものとす

（二）道糧穀株式會社の指定買付人が生産者の庭先等において買付をなす場合は現金を以て支拂をなすものとす

二、代金支拂に當り米穀に付ては籾一叺に付一円七十錢（玄白米なるときは二円七十錢）雜穀に付ては代金額の約一割相當額を貯蓄せしめ又は國庫債券をもつてこれを交付するものとす

第八　金融

一、朝鮮米穀市場株式會社及び道糧穀株式會社の統制食糧買上に要する資金は本府之を斡旋するものとす

二、保管を命じたる米穀及雜穀を擔保に供したるときは之を取得したる者は前者の保管及供出の義務を繼承するものとす

第九　國庫の助成

一、野積保管費補助

強制保管を命ぜられたる米穀を農會經營の野積設備に保管したるときはその野積の經營者に對し一月に付籾石當二錢を保管費として補助す從て野積の經營者は保管料を徴收せざるものとす

二、供出者に對する補償

道知事に於て確實と認め強制保管を命じたる米穀を三月一日以降に於て買上たる場合に於ては三月一日以降買上の日迄の甲種銀行の定期預金利子程度の補助金を國庫より交付するものとす

三、統制米に對する奬勵金の交付

昭和十七年産米にして本府統制米及道統制米として買上機關に依り買上げらるる米穀に對しては前年度の交付要綱に依り買上の時期如何に拘らず一率に左記金額を交付するものとす

生産奬勵金　籾一石當　一円五〇錢、出荷奬勵金　同　五〇錢

第十　食糧の消費規正

一、道府郡島及邑面は月別食糧消費計畫を作成し置き之を各月に於ける實際消費量と對比し消費の適正を期するものとす

二、代用食及混食の奬勵は固より進んで食糧消費量自體を減縮せしめ以て消費規正の徹底を圖るものとす

三、農村に於ける主食の白米食移行の趨勢を阻止し都市農村を通じて遍く消費規正の徹底を期するものとす

糧穀の蒐荷及配給の具體的方法

第一　蒐荷

（一）割當方法

（1）供出すべき糧穀は之を道は府郡に、郡は邑面に、府邑面は部落に割當つること

（2）農場、大地主等のものにして確實と認むるものに對しては道知事に於て強制保管を命ずることと此の場合に於ては其の數量を前項の割當數量より控除する

（3）部落に於ては常會の開催其の他適當なる方法に依り之を各個人に割當つること

（二）供出方法

（1）部落においては聯盟理事長中心となり日時を定め共同蒐荷及共同出荷を爲すこと

（2）割當數量の供出に付では部落民連帶責任を以てこれが完遂を期すること

（三）買上方法

（1）道糧穀株式會社の買付は共同販賣場所においてこれを爲すこと

（2）指定買付人は奧地生産地の未檢査籾、小口籾等の買付を爲すこと

（3）共同販賣場所において再調製を命ぜられたるもの等は指定買付人の利用その他適當の方法に依りこれを買上げ生産者をして持歸る等のことなき樣指導すること

（4）買上代金は必ず當日支拂ふこと

（四）府郡糧穀供出委員會

府郡においては府郡、警察署、穀物檢査所の職員その他適當と認むる者を以て府郡糧穀供出委員會を組織し割當の適正供出の完遂を期すること

第二　配給

（一）機構

（1）食糧配給の合理化及び消費規正の徹底を圖る爲速に糧穀の販賣業者を整理統合し企業合同……

（二）方法

（1）地區別……庭に直接配……

（2）通帳制……を期するこ……

（3）消費團……合に於ても……に對し發行……りてのみ配……

（4）配給に……防止するこ……

（5）增量配……配給量に……ても其の勞……

在諾威米人一齊檢擧

【ストツクホルム十八日同盟】ヨーテボルイ來電によれば、ノルウエー在留全米國人は去る十五日朝一齊に檢擧されたといはれる、ただし確報ではない

戰爭の經過は滿足

歐洲は樞軸指導下に自給自足

ゲツベルス獨宣傳相　敵側の宣傳粉碎

【ミユンヘン十八日同盟】ゲツベルス宣傳相は十八日フエルドヘルン・ハレの劇場において演說し東部戰線ならびに通商破壞戰の戰果を強調して聯合軍の宣傳を粉碎した、すなはちゲツベルス宣傳相はまづ樞軸國の戰爭目的を闡明して曰く

今回の戰爭は生きるがための戰ひである、萬一敗戰するならばドイツ國民は所謂超ベルサイユ體制の桎梏を受けるに至るであらう、國民は單に理想のために戰つてゐるのでもなければ、王座乃至は祭壇のために戰つてゐるのでもなく今やもつとも重要な石炭、鐵、石油のために換言すればドイツ人の毎日の糧のために戰つてゐるのである、開戰以來のあらゆる軍事的政治的事件は以上の見地に立つてはじめてその意義が明瞭となるであらう

宣傳相は進んで東部戰線の戰果に言及しつぎの通り述べた

敵國人はドイツ軍の進撃が遲々としてゐるとしきりに宣傳してゐるが、ドイツ軍はすでに獨・佛・英三國の領土を合せたよりも廣い地域を東歐洲において占據しドニエプル、ドン兩河を支配するに至つた、スターリングラードが遂にドイツ軍の掌中に歸する場合にはドイツ軍はボルガ河をも支配することゝならう、東部戰線におけるドイツ軍の目標は着々實現されてゐるではないか、第一にドイツ軍の目標は祖國に對するボルシエビーギの攻撃の危險を取除くことにあつたが右目的はすでに達成された、第二に國民生活の安泰を保障することであつたが、右目的もまた實現された、ドイツ軍はソビエート聯邦の中でももつとも大事な小麥、石炭、鐵の産地を征服した、英國人は長期戰となれば戰爭は自國に有利と主張してゐるが、ドイツ國民が充分な生活圈を持たず原料資源に不足してゐる時においてのみ時間がドイツ軍の敵となるので今やドイツ國民は時間を活用して着々占領地帶を組織化してゐるのである

ゲツベルス博士はさらに通商破壞戰を論じて曰く

ドイツ國民は最早封鎖された國民ではなく逆に敵國を封鎖する地位に立つてゐる、冬前にドイツ政府がある程度食糧の配給割當を增加したのに對し英國政府は一層嚴格な食糧制限を實施する必要を國民に説いてゐるではないか、聯合國は頻りに第二戰線を問題にしてゐるが船腹の點からだけでも英國政府が到底第二戰線を展開することが出來ないのは明瞭だ、チヤーチルはドイツ潛水艦の脅威が除かれ……かの如き印象を與へようと努力してゐるが、右宣傳に對しては擊沈トン數の實數をあげれば充分であらう、米國政府もチヤーチル同樣頻りに宣傳に浮身をやつし十日以内に一萬トンの船を建造出來ると稱してゐるが、ドイツ國民はこんなおどしにはひつかゝらない、南阿の海岸でドイツ潛水艦が活躍し日本軍艦が大西洋に現はれたとの報道に米國の輿論は大騷ぎしてゐる樣子だが聯合國軍は空軍をもつて爆撃を加へるほか全然反撃の手段がないではないか、英國政府はかくの如き爆撃でドイツ人の士氣を動搖させることが出來ると思つてゐるであらうが全くの見當違ひだ、なぜ報復爆撃をやらぬかとの質問に對しては目下スターリングラード戰線においては大量の爆撃編隊を必要としかつコーカサス、ボルガ乃至エヂプトの各戰線において空軍は一層重要な任務を帶びてゐると答へるほかはない、最も重要な地點に全兵力を集結することを知らなければ戰爭に勝つことは出來ない

根本的に相違してゐる、今日においてドイツ政府は食糧の割當を增加できる洵に幸福な立場にあり食糧問題は着々好轉してゐる、東歐洲においてドイツ軍が征服した廣大な領域は戰爭遂行のために開發されよう、問題は要するに時間と忍耐とである、今回の戰爭はわれわれの意思に反して強要された戰爭であるが一旦戰爭を開始した以上從來ドイツ國民生活の重壓となつてゐた一切の問題を處理し解決しなければならない、持たざる諸國は今や持てる國となつた、戰爭の經過はドイツ國民にとつて洵に滿足すべきものあり歐洲は樞軸の指導下に自給自足出來ることになつたが國民の生活水準も逐次引上げられるであらう【寫眞＝ゲツベルス獨宣傳相】

生產力擴充推進計畫

實施要綱原案決定

半島における國防力培養の生產力擴充は本年度上半期ほゞ所期の目標に達したが更に下半期において一般の推進强化を圖らんとする企畫委員會は十九日午後一時から總督府第一會議室に小磯總督臨席、委員長田中政務總監以下委員たる各局部長、波田聯盟總長、朝鮮軍井原參謀長等出席のうへ開催、田中委員長の挨拶に次いで鹽田委員より實施案につき詳細說明があり生產力擴充推進計畫の設定により鐵鋼、石炭、輕金屬、工業塲、電力、車輛など八部門五十二品目につき生產力擴充計畫該當工場、事業場に對してはこれが生產推捗上支障あるものは個々につき再檢討を加へて支障排除の對策を樹て重點主義により目標突破に邁進從業員の精神技術指導訓練、或ひは企業最高幹部の陣頭指揮など生產力擴充推進計畫實施要綱につき討議をなし原案通り可決、同四時散會した

定例次官會議

【東京電話】十九日の定例次官會議は午前八時より首相官邸に開き大東亞戰爭第一周年を期して全國的に大國民運動を展開すべく啓發宣傳などの方策に關し種々意見交換を行つた

北アイルランドに米軍基地增設

【ストツクホルム十八日同盟】ロンドン來電＝ザンデー・グラフイツク誌の報道によればイギリス政府はイギリス派遣アメリカ軍部隊のため北アイルランドにおける現存基地の外にさらに四ケ所の海軍基地を新設することになつたと傳へられる

取引所改革の要

證券取引の潤滑化へ

新田朝取社長談

【釜山電話】朝鮮證券取引機構改革委員長新田義民氏は十九日朝釜山上陸東上中であつた朝取々引員組合委員會……及び現下の株取引状況視察のため……

……し合せて考慮されるが……然し增資、事業擴張は自由時代の株に比較せねばならぬでこの點株價と騰落が問題となるのであるが、現在飛行機、船株の如きは將來性が多い……明かである、朝鮮は内地と……電話料關係で取引が圓滑に……れず、投資に困難が伴ふの……るが取引所を共同組合に……券取引を潤澤にする必要が……清算より現物に重きが置か……實物賣買が主體となつてゐ……在、委託者の負擔を輕くし……ればならぬ、經費の關係上……では一株二錢五厘、博多で……錢五厘、三錢五厘の電話手……を以て共同機關を設けてゐる……朝鮮でもこれに準ずる株式……引の圓滑を期すべきである

日本の行動即滿洲國の行動

張滿洲國參事官談

辭令（十九日附）

兼任鐵道技師（二等）　内務技師　松尾

鐵道局技師　中島

同上　上山

任鐵道技師（二等）（各通）

英空軍の暴

佛の軍需工場を爆擊

【ビシー十八日同盟】英空軍は十七日東部フランスのクルーゾの軍需工場を爆擊した、このために附近の病院ならびに民家數戸を破壞しフランス人の間に死者四十名、負傷者八十餘名を出した

大增稅案可決

米上下兩院協議會

【ブエノスアイレス十八日同盟】ワシントン來電、米上下兩院協議會は十七日個人所得稅、法人稅ならびに酒類などの消費稅に關する大增稅案を可決、來週早々これを上下兩院に提出することに……

濠船舶省設置

【リスボン十八日同盟】キャンベラ來電、濠洲政府は十七日新……船舶省を新設すると同時に供給相ビーズレーをして船舶相を兼攝せしめ……

時の録音

消息

高砂義勇隊

○○に晴れの歸還

蕃刀で群がる敵

廿七人を撫で斬り

賞詞に輝く殊勳の數々

【○○發】皇軍の比島作戰に挺身協力赫々の殊勳を樹て、田中比島軍最高指揮官並に奈良兵團長から賞詞を授與された高砂義勇隊○○名が、從軍八ケ月の重い使命を見事果して○○日○○に晴れの歸還をなした、鬱蒼たるジャングルに傳家の蕃刀を揮つて進擊路を開き、また泥濘と山嶮を突き切つて食糧、彈藥の運搬に、その苦心文字通り血の滲むものであつた、ある時は機銃の掃射に曝され、ある時は敵の重圍に陷つたが、俺は日本人だといふ大きな誇りがあらゆる苦難を見事克服させたのである、○○埠頭に上陸した隊員は今こそ晴れて立派に日本人の一員としての務めを果したといふ感激に眼頭を潤ませてゐた、かくて隊長小野警部に引率されて市役所前廣場に向ひ、軍官民代表の參列の下に嚴粛な解隊式を擧行しそれぐ懷しの郷社に向つたが、同隊の活躍振りと殊勳談は左の通りである

その勇猛さ、部隊長も感嘆

わが軍の猛進擊に堪りかねた米比軍は橋といふ橋はみな破壞して退却したにもかゝはらずわが架橋隊の前には何の効果もなかつたが、○○山中進擊中何十丈といふ斷崖にかゝる橋梁が破壞されたとき同部隊に配屬されてゐた高砂義勇隊員はわれ等の腕を發揮するのはこの時とばかり、敵彈雨飛の中を物ともせず斷崖を猿の如く攀つ……

（以下本文判讀困難）

印度鐵騎隊

長篇小說　石井哲夫著

小說　家

諏訪三郎著

鼻の惡い人は　必ず頭が惡い

手輕に治したい方へ無代進呈